

施策評価シート

施策等名称	環境に配慮した効率的なごみ処理体系の構築	体系番号	0301010203
		主管課	美サイクルセンター

1 施策基本情報

現状と課題		茅野市の一人一日当たりごみ排出量は、全国平均や長野県平均より多い状況にあり、家庭系ごみ、事業系ごみ共に一層の発生抑制・排出抑制・資源化等を進める必要がある。					
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)		本地域は、白樺湖や蓼科湖、蓼科高原などに代表される八ヶ岳山麓特有の景観を形成しており、本地域の象徴的な自然環境特性を有していることから、本計画では循環型社会の形成により本地域の自然環境との調和を目指す。					
施策指標	指標名称		指標の説明(単位)		計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	
	①	最終処分率	最終処分場茅野市分埋立量／家庭・事業系総処理量×100 (%)		5.50	8.0以下 ごみ処理基本計画	
	②						
	③						
施策の体系	施策の柱 1	名称	ごみ処理の一元化			主管課	美サイクルセンター
		詳細	3市町村及び一部事務組合が主体の5つのごみ処理体制を一元化し、環境保全に配慮した効率的なごみ処理体系を構築する。				
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	
		1 最終処分率	最終処分場茅野市分埋立量／家庭・事業系総処理量×100 (%)	5.50	8.0以下 ごみ処理基本計画改定時に設定	1 可燃ごみ焼却事業	実施
		2				2	
		3				3	
						4	
						5	
						6	
		基本政策間連携					
	施策の柱 2	名称				主管課	
		詳細					
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	
		1				1	
		2				2	
		3				3	
						4	
						5	
						6	
		基本政策間連携					
	施策の柱 3	名称				主管課	
		詳細					
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	
		1				1	
		2				2	
		3				3	
						4	
						5	
						6	
		基本政策間連携					

施策等名称	環境に配慮した効率的なごみ処理体系の構築	体系番号	0301010203
		主管課	美サイクルセンター

2 指標等の推移と変動要因

体系区分		成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
指標No.			中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)					
施策		最終処分率	5.50	5.72	5.29	5.44	5.70	5.75	5.95
1			8.00以下	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成
変動要因等	2018年度	目標値は達成している。							
	2019年度	目標値は達成している。							
	2020年度	目標値は達成している。							
	2021年度	目標値は達成している。							
	2022年度	目標値は達成している。							
	2023年度	目標値は達成している。							
柱1		最終処分率	5.50	5.72	5.29	5.44	5.70	5.75	5.95
1			8.00以下	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成
変動要因等	2018年度	目標値は達成している。							
	2019年度	目標値は達成している。							
	2020年度	目標値は達成している。							
	2021年度	目標値は達成している。							
	2022年度	目標値は達成している。							
	2023年度	目標値は達成している。							

施策等名称	環境に配慮した効率的なごみ処理体系の構築					体系番号	0301010203	
						主管課	美サイクルセンター	

3 評価・改革改善

(単位:円)

項 目		2018年（前年度比）		2019年（前年度比）		2020年（前年度比）		2021年（前年度比）		2022年（前年度比）		2018年～2023年（総括）		
評価	投資額	事業費(円)	223,354,697		272,106,480	1.22	408,400,429	1.50	316,891,119	0.78	241,508,272	0.76	419,175,308	1.74
		うち一財(円)	223,206,697		271,208,490	1.22	407,454,739	1.50	315,945,890	0.78	237,913,053	0.75	415,467,649	1.75
		増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)			諏訪南リサイクルセン ターの建設により、負担 金が増えたため。		諏訪南リサイクルセン ターの建設により、負担 金が増えたため。		諏訪南リサイクルセン ターの建設にかかる負 担金が減ったため。		令和3年度に諏訪南リサ イクルセンターが完成し 負担金が減ったため。		諏訪南行政組合の事業 費増加に伴い負担金が増 加したため。	
	進捗評価		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調	
総合評価	主な取組 内容や成果	焼却施設の定期的な点 検を実施し、計画どおりの 修繕工事の施工により、 安定したごみ焼却が行 われた。		焼却施設の定期的な点 検を実施し、計画どおりの 修繕工事の施工により、 安定したごみ焼却が行 われた。		焼却施設の定期的な点 検を実施し、計画どおりの 修繕工事の施工により、 安定したごみ焼却が行 われた。		焼却施設の定期的な点 検を実施し、必要な修繕 工事を施工した。		(R4評価) 焼却施設の定期的な点 検を実施し、必要な修繕 工事を施工した。また、 老朽化状況を確認する ため精密機能診断を実 施した。 (総括評価) 焼却施設の定期的な点 検を実施し、必要な修繕 工事が施工できたこと で、安定したごみ焼却が 行われた。		焼却施設の定期的な点 検と必要な修繕工事を 実施したことから、安定 したごみ処理が行われ た。		
		課題		施設が稼働してから20 年以上経過し、定期的 な修繕では安定した熱 灼減量率の維持が難し い状況となっている。ま た、施設への負荷軽減 のため、ごみの減量化 による排出抑制に取り 組む必要がある。		施設が稼働してから20 年以上経過し、定期的 な修繕では安定した熱 灼減量率の維持が難し い状況となっている。ま た、施設への負荷軽減 のため、ごみの減量化 による排出抑制に取り 組む必要がある。		施設が稼働してから20 年以上経過し、定期的 な修繕では安定した熱 灼減量率の維持が難し い状況となっている。ま た、施設への負荷軽減 のため、ごみの減量化 による排出抑制に取り 組む必要がある。		施設が稼働してから20 年以上経過し、定期的 な修繕では安定した熱 灼減量率の維持が難し い状況となっている。ま た、施設への負荷軽減 のため、ごみの減量化 による排出抑制に取り 組む必要がある。 修繕工事については、 社会情勢により必要部 材がない等の理由によ り十分に行えなかった。		(R4評価) 施設が稼働してから20 年以上経過し、施設へ の負荷軽減のため、ご みの減量化による排出 抑制に取り組む必要が ある。 (総括評価) 精密機能診断の結果に 基づき、今後も長期間 使用するために、計画的 な修繕計画の策定が必要 である。		焼却施設については稼 働してから26年が経過 し、老朽化が進んでい る。
改革・改善	改革・改善内容		2019年度に実施予定の 施設の精密機能診断に より、安定した焼却処理 を行っていくための改修 工事計画を2020年度に 策定する。		清掃センターの精密機 能診断により、安定した 焼却処理を行っていくた めの改修工事計画を 2020年度に策定する。		清掃センターの精密機 能診断により、安定した 焼却処理を行っていくた めの改修工事計画を 2021年度に策定する。		清掃センターの精密機 能診断により、安定した 焼却処理を行っていくた めの改修工事計画を 2023年度に策定する。		清掃センターの精密機 能診断結果を踏まえ、 安定した焼却処理を行 っていくための改修工 事計画を策定する。		施設の延命化を図るた め、長期的な修繕計画 の策定する。	
	施策の柱等 の重点化	重点化する 施策の柱	1		1		1		1		1		1	
		重点事業	1		1		1		1		1		1	
		理 由	一部事務組合への負担 金支出により、広域による 効率的なごみ処理運 営を行っていく。		一部事務組合への負担 金支出により、広域による 効率的なごみ処理運 営を行っていく。		一部事務組合による効 率的なごみ処理運 営を行っていく。		一部事務組合による効 率的なごみ処理運 営を行っていく。		一部事務組合による効 率的なごみ処理運 営を行っていく。		一部事務組合による効 率的なごみ処理運 営を行っていく。	

作成担当者	守屋 正弘	武居 直樹	三井 潤	三井 潤	伊藤 研一	小平 光洋
最終評価責任者	堀内 俊彦	岩島 善俊	岩島 善俊	小平 雅文	小平 雅文	平沢 幸人
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月17日	2021年5月28日	2022年5月30日	2023年10月24日	2024年7月4日